

探訪 新ライフスタイル

最近では、いろいろなモノやコトのデジタル化で便利になったが、均一化して味わいや面白くない無味乾燥な側面もある。作れば売れた時代、小売業にとって迅速な出店と効率的な店舗運営を可能にするチェーンストアシステムの構築は必須条件だったが、売れ筋しかない店では発見やドキドキ、ワクワクというのは生まれてこない。行き過ぎたデジタルから、古くとも味があるアナログが持つ温か

ライフスタイル

車・ボウリング場、資産生かす米国



米ロサンゼルス市のボウリング場はレトロさと貸し切りもできる仕組みで人気だ

こだわわるシニアの欲求に対応

さどドラマ性を求めるアナログ文化への揺り戻しが起きている。

先月、米国のロサンゼルス、サンフランシスコ、ポートランドの3都市を訪れ

た。そこで目にしたのは、趣味やスタイル、雰囲気を楽しむ、モノに依存しない豊かさを求める生活者だった。新品や買い替え、使い捨てではなく、リサイクル、

リユースでゆとりや味わいを大切にしている。興味やスタイル、雰囲気を楽しむ、モノに依存しない豊かさを求める生活者だった。新品や買い替え、使い捨てではなく、リサイクル、

ロスから車で30分ほどのフィゲロアストリートにある「Highland P

ark Bowl」は、1927年に建てられたロサンゼルス最古のボウリング場。2014年には歴史を感じる趣を残しながらレトロモダンに改装し、アートフルな空間になった。禁酒法時代にこっそりお酒を飲んだ名残を再現したかのような隠れ酒場もあり、朽ち果てそうな外観やレトロなサインとピンをモチーフにした照明など、アナログの豊かさが蔓延(まんえん)していた。ここでは1レーン1時間40〜50分でレーンを貸すシステムで、プライ

ベートでの貸し切りも可能だ。仲間で石釜ピザを食べながらお酒を飲みながら過ごす大人の隠れ家は、行列の絶えない名所になっていた。ポートランドの中心部か

ている。古い部品はどう調達するかを聞く。40年間のビジネスで他店と部品を融通し合う関係性がある。部品交換のオンライン市場もあり、製造販売中止や品切れだから購入できないという(ことはない)と自信ありげに語った。実はある期間乗ると他のクラシックカーに乗り換えていくヘビィユーザーが多い。あらゆるタイプの修理知識と経験にたけたメカニックへの信頼こそが絶対価値だった。こだわりの強い欲求はシニア層の拡大に連れてますます強まるだろう。文化的な多様性と寛容性を持ちながら、クリエイティブな価値観で行動する生活者。彼らはデジタルの良さを生かすことも実際にはモノに触れて感じるリアルな体験型の両方を求めている。(商い創造研究所代表 松本大地)

ark Bowl」は、1927年に建てられたロサンゼルス最古のボウリング場。2014年には歴史を感じる趣を残しながらレトロモダンに改装し、アートフルな空間になった。禁酒法時代にこっそりお酒を飲んだ名残を再現したかのような隠れ酒場もあり、朽ち果てそうな外観やレトロなサインとピンをモチーフにした照明など、アナログの豊かさが蔓延(まんえん)していた。ここでは1レーン1時間40〜50分でレーンを貸すシステムで、プライ